

★★10時からの開催です！

第44回 許すな！靖国国営化 8.15東京集会

日時：2017年8月15日（火）午前10時～12時（開場9:30）

惨事便乗型資本主義

—被災地から見える日本の危うさ—

72年前、わたしたちは、膨大な加害と被害の末に平和を誓いました。

しかしまもなく警察予備隊、さらに自衛隊という形で始まった再軍備はその後強化され続け、最近では秘密保護法、「平和安全」法制、共謀罪と、自衛隊から「専守防衛」の枠が取り払われると同時に、良心的な市民をいつでも内偵・逮捕できる体制が整えられました。

保守政権の悲願であった「憲法改悪」ももう目前に見えています。このとどまるところを知らない戦争のできる国作りの背後には、どういう力が働いているのでしょうか。

今回、東日本震災以来、「復興」の掛け声の陰で国家と大資本が進める戦略を取材してきた古川美穂さんをお招きしました。

被災地の住民のあずかり知らぬところで進む大規模小売店の立地、漁業権の企業への開放、遺伝子情報の収集がショック・ドクトリン（惨事便乗型市場原理主義）の典型例であることを明らかにしたものです

日本にほんとうの民主主義を根付かせるために何が必要か、ごいっしょに考えましょう。

■講師：古川美穂さん



神奈川県生まれ。

『週刊宝石』専属編集者などを経て1994年からフリーライター。

著書に震災後の依存症問題を取材した『ギャンブル大国ニッポン』、震災から利潤を得ようとする勢力と草の根の人々の抵抗をえがく『東北ショック・ドクトリン』（いずれも岩波書店）。

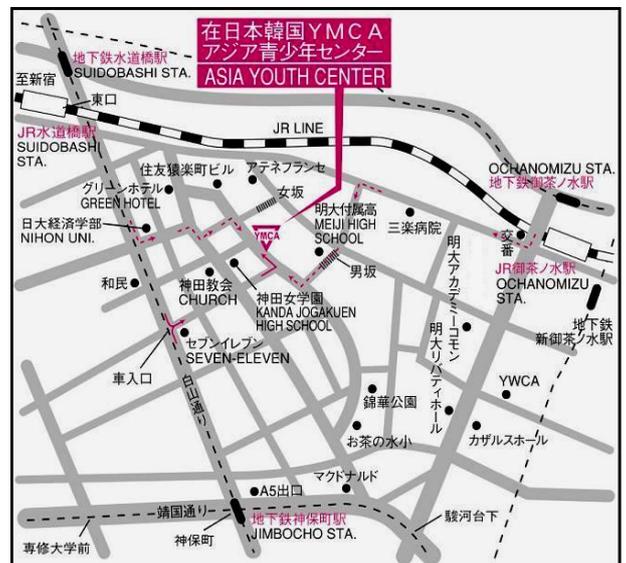
★会場費：800円（高校生以下無料）

★場所：在日本韓国 YMCA

アジア青少年センタースペースワイホール(地下)

JR 水道橋駅徒歩6分、御茶ノ水駅徒歩9分、

地下鉄神保町駅徒歩7分



集会賛同金にご協力をお願いします。

個人 一口1,000円/団体 一口3,000円

カンパ振込先(郵便振替)

00160-4-86377 8.15 東京集会実行委員会

平和祈禱会：午前7時
於) 千鳥が淵戦没者墓苑

主催：8.15東京集会実行委員会

後援：日本キリスト教協議会(NCC) 靖国神社問題委員会・東京地方バプテスト教会連合社会委員会